

## 都市・環境問題に関する計画・デザイン国際ワークショップ

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2019年10月27日 ～2019年11月05日	マレーシア	国際イスラム大学	・環境システム学科 ・学部3年生、学部4年生	(芝浦工業大学) 学生18名、TA3名、教員2名 (国際イスラム大学) 学生12名、教員3名	中村 仁(環境システム学科)



図1 最終発表会を終えて

クアラルンプールの中心部に位置する歴史的地区: Kampong Bharu地区を対象に、都市問題、環境問題をテーマとした現地調査を行い、日本の事例との比較分析を通じて、課題解決のための計画・デザインの提案を行った。マレーシア国際イスラム大学(IIUM)建築・環境デザイン学部の都市・地域計画学科の学部生3～4年生および本学環境システム学科の学部3～4年生の混成メンバーによる3つのグループを形成して、ワークショップ形式で実施した。Kampong Bharu開発公社へのヒアリング、現地住民へのヒアリングなども行い、現実の課題を的確に把握したうえで具体的な対策の提案をプレゼンテーションすることができた。また、マレーシアの伝統的な集落・住宅、河川沿いの洪水リスクが高い地域、象保護・再生センター、Langkawi島のマングローブ林、魚の養殖場などの視察も行い、建築、都市、環境に関する理解を多面的に深めることができた。



図2 現地調査:住民ヒアリング



図3 KB開発公社への訪問



図4 グループ討議



図5 最終発表会

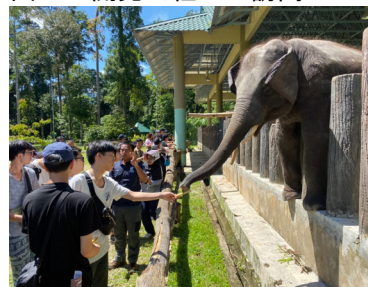


図6 象保護・再生センター  
画像などコンテンツの無断転載を禁じます。



図7 魚の養殖場